

移動式クレーン明細書

製造許可年月日及び番号
平成 7年 3月30日 神基許ク第1069号

様式第16号

※事業の種類		種類及び型式	クローラクレーン ジブが伸縮しない型式		つり上荷重		主 65.0 t 補 6.5 t				
設置者 電話 ()	設置地	定 格 速 度	(ジブの長さ) m	12.0	12.0	33.0	33.0	12.0+1.0	33.0+1.0	33.0+1.0	
			作業半径 m	4.1	11.5	7.0	29.7	3.9	7.6	30.7	
			定格荷重 t	64.2	15.0	29.65	3.25	5.45	5.45	2.4	
			定 格	つり上 H	0.2	0.2	0.4	0.4	1.8	1.8	1.8
			m/s L	0.1	0.1	0.3	0.3	1.3	1.3	1.3	
			起 伏	m/s	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
			旋 回 度	rad/s	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
			走 行	m/s	-	-	-	-	-	-	-
			ロ ー プ 条 数		10	10	5	5	1		
					65Tフック		6.5Tフック		主ジブ吊		
		主ジブ吊		補ジブ吊							
構造	ジブの最大長さ	主 33.0 m 補 1.0 m	ワイヤロープ	構 成		直径	ドラム ・ シ ↑ ↑ ↑	用途	直 径		
	傾斜角の範囲	30度~80度		巻上用	主 別紙のとおり 補	22.4mm		ドラム	巻上用	462.4 mm	
	旋回 限度	360度		起 伏 用	別紙のとおり	16.0mm		シ	起伏用	340.0 mm	
	最大作業半径	30.7 m		伸 縮 用	—	—		↑	巻上用	468.4 mm	
	アウトリガ	有 (無)		旋 回 用	—	—		↑	起伏用	371.0 mm	
	台 車			過巻停止装置 重錘を押し上げマイクロスイッチを閉じ油圧バルブをリリーフさせ巻上モータを停止させる方式。		巻上ブレーキ 油圧バルブブロック及び足踏ペダル操作式 外側緊縮ハンドブレーキ形		ジブ起伏ブレーキ 油圧バルブブロック及び湿式多板ブレーキ形			
走行装置	クローラ ホイール、台船	ジブ過巻防止装置 ジブを制限角度に巻上るとマイクロスイッチを閉じ油圧バルブをリリーフさせ巻上モータを停止させる方式		ドラムロック 巻上ドラム及びジブ巻上ドラムの歯車ラチェットを入れドラムを固定する。		旋回ブレーキ 湿式多板ブレーキ形 電磁弁操作式					
継ぎジブのそれぞれの長さの数	主ジブ 3.0mもの 1本 6.0mもの 3本 補ジブ 1.0mもの 1本	安全装置の種類及び性能 リリーフ弁、カウンターバランス弁 油圧回路に異常発生の場合、回路の保持及び吊荷の落下、ジブの降下を防止する。		過負荷防止装置 警報及び自動停止許可荷重の90%で断続警報、100%で連続警報及び100%で自動停止する方式。		走行ブレーキ 油圧バルブブロック及び湿式多板ブレーキ形					
種類	ディーゼル機関	用途		つり上げ ジブ起伏 旋回 走行							
定格出力	132 KW										
用途											
つそりの具重量及量	フック (65t ... 0.80t) (35/25t ... 0.50t) (15/13t ... 0.45t) (6.5t ... 0.25t)	グラブバケット	リフマグ	その他			※ 検 査 済 印				
製造者年及び月及び日	石川島建機株式会社		平成 8年 11月 14日 製造				※ 検 査 員 官 職 氏 名 印				
備考	1. 本機の型式は CCH650です。 フックは 65T 10条掛用です。 2. 本機は動力ジブ降下装置、動力荷重降下装置付です。 3. 本表に示す定格の項に於いて、その他の場合は添付荷重表を参照のこと。 4. 本機ジブ材質は 785N/mm ² 高張力鋼です。 5. ワイヤロープ項の◎印については、検査確認済みのワイヤロープです。 6. 本機変更検査の変更部分は本体を台船に搭載するものです。 7. 本機変更検査の変更部分は主ジブインナー、アウター各1本、主継ぎジブ6mもの3本補ジブ1mもの1組を交換するものです。 8. 本機変更検査の変更部分は主ジブインナーを交換するものです。										
	機械番号		HY38								

<備考> 1. ※印を附してある欄は記入しないこと。
2. 「つり具及びその重量」の欄は、該当する事項に○印を附し、重量をその下の()内に記入のこと。「その他」に○印を附したときは、その右の()内につり具の名称を記入のこと。
3. 「備考」の欄には、特殊な材料を使用すること。つりチェーンを使用すること。その他参考となる事項を記入のこと。

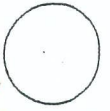
CCH650

神

HY38号機 打刻位置

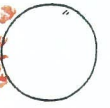
主ジグインサ

26K437



主糸継ぎジグ6.0m

26K479



" 6.0m

26K480



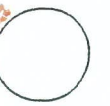
主糸継ぎジグ6.0m

26K481



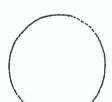
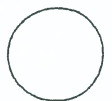
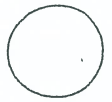
主ジグアウター

26K439



糸継ぎジグ1.0m

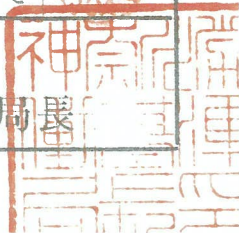
26K502





第 6267 号 移動式クレーン検査証			
製造検査又は使用検査申請者名及び住所		石川島建機株式会社 横浜市金沢区昭和町3174番地	
設 置 地			
事業の名称			
種類及び型式		タローラークレーン ジブが伸縮しない型式 (CCH650)	
つり上げ荷重		65.0 t	
製造検査又は使用検査の刻印番号		神 6267	
有効期間	検査者印	有効期間	検査者印
8年11月28日から 10年11月27日まで		16年10月13日から 18年10月12日まで	
10年11月28日から 12年10月12日まで		18年11月24日から 20年11月23日まで	
12年10月13日から 14年10月12日まで		20年11月24日から 22年11月23日まで	
14年10月13日から 16年10月12日まで		22年11月24日から 24年11月23日まで	
平成 8 年 11 月 28 日			
神奈川労働基準局 長			

日付	記 事 欄	検 査 印
平成 8 年 11 月 28 日	製造検査実施	
8 年 12 月 11 日	設置報告書受理 武雄労働基準監督署 武雄署台帳整理番号才 658号	
9 年 10 月 28 日	変更届受理 武雄労働基準監督署 河田 (台船(40x12x2.5)に搭載))	
9 年 4 月 4 日	変更検査実施 武雄労働基準監督署 特に異常を認めない	
10 年 10 月 12 日	性能検査実施 (株)日本クレーン協会佐賀検査事務所 異常を認めない 繰上げ検査 合格	
12 年 10 月 10 日	性能検査実施 (株)日本クレーン協会佐賀検査事務所 異常を認めない 合格	
13 年 5 月 10 日	検査証書替申請書受理	金沢労働基準監督署印
14.10.-日	性能検査実施 (株)日本クレーン協会石川検査事務所 異常を認めない	高田 JCA
16月9.-日	性能検査実施 (株)日本クレーン協会石川検査事務所 異常を認めない	高田 JCA
1 年 月 日	指導事項 ペンタントロープ及びジブ起伏ロープの内部損耗に 対する点検を行い、破断事故の防止に努めること。	
18 年 8 月 4 日	休止報告書受理 休止期間 平成18年8月4日~平成18年11月30日	金沢労働基準監督署印
18 年 11 月 16 日	変更届受理 変更する部分 (ギアの調整) (ハンター・ブーム・アウター・ブーム・補給)	金沢労働基準監督署印
18 年 11 月 24 日	使用再開検査実施 支障なし (変更部分についても確認したため、変更検査省略)	神谷
20.10.-日	性能検査実施 (株)日本クレーン協会石川検査事務所 異常を認めない	高田 JCA
22 年 10 月 18 日	性能検査実施 (株)日本クレーン協会石川検査事務所 異常を認めない	高田 JCA



(初動式クレーン) 設置報告書

様式第9号(第11条、第61条関係)

<備考>
 1 表題の()内には、クレーン又は移動式クレーンの別を記入すること。
 2 「事業の種類」の欄は、日本標準産業分類(中分類)による分類を記入すること。

事業の種類	建設業		
事業の名称			
事業の所在地			
設置地	同上		
種類及び型式	クローラークレーン		
つり上げ荷重	65.0 t	設置予定年月日	平成8年12月10日
製造者名	石川島建機(株)	製造年月日	平成8年11月28日

日本標準産業分類 54.1.1.改

平成8年12月10日



報告者 氏名

武雄 労働基準監督署長 殿

式クレーンと